

岩手郡医報

平成8年10月 No54
編集 発行
岩手郡医師会
題字 零石町高橋孝先生



国道282号線に平成8年4月にオープンした「道の駅にしね」

ドライバーの休憩施設と地域振興施設（町の農産物、工芸品などの特産品を販売する町総合交流施設『赤松どおりふれあい館』－西根町－を併設）を備えた建設省の「道の駅」－岩手山熔岩流の里－として、西根町大更の国道282号線沿いに本年4月オープンした。

長距離ドライバー等に駐車場、休憩スペース、遊歩道、あずま屋のある緑地公園、公衆トイレ、道路情報案内板などを備え、東北自動車道西根I.C南側に位置し、晴れた日には岩手山の雄大な姿がくっきりと見える絶好のロケーションである。

また、生産物直売コーナーには、町内で生産した野菜、雑穀、手作りハム、山菜、山野草、裂き織、パッチワークなど展示即売し、併設されている食堂は、地域特産の食材を使用したホーレン草スパゲティー、そば、ひつみ、ヒエ飯など郷土料理も人気を集めている。

他に県内でこの道の駅は、本年4月末にオープンした水沢市、田野畠村を含め11ヶ所となった。最近は県内「道の駅」めぐりのドライブを楽しむファミリーも多いとか……。

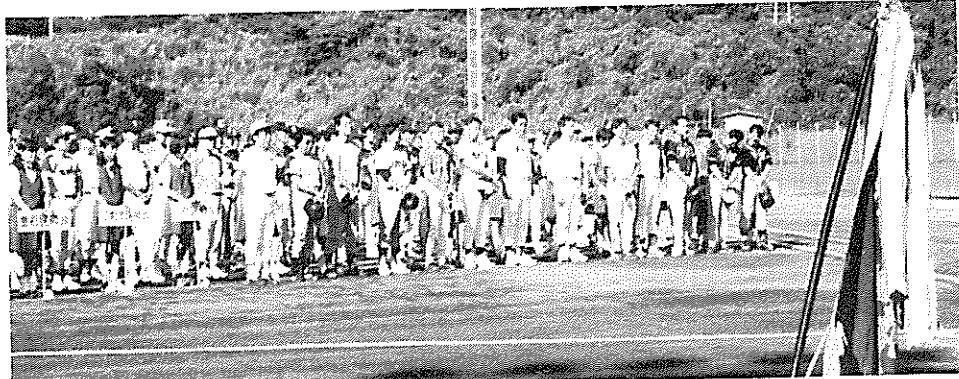
目次

「道の駅にしね」	1	平成8年度岩手県民健康講座カリキュラム	6
第48回県医師会親睦野球大会	2	新入会員	6
第48回岩手県医師会親睦野球大会に参加して		行事予定	6
玉山村 三善 悟	2	■隨想	
産業医部会より 玉山村 八角正司	4	天下人 零石町 高橋 孝	7
第30回岩手県医師会親睦ゴルフ大会奮戦記		岩手郡医師会役員会	8
岩手町 坂井博毅	5	編集後記	8

第48回県医師会親睦野球大会

日時：平成8年8月25日(日)

場所：北上市岩崎球場



21チーム勢揃いした開会式

朝早くから好天に恵まれた8月25日(日)は、第48回県医師会親睦野球大会が北上医師会の担当で北上市岩崎城運動公園野球場において、県内都市医師会の21チームが一同に会して、開会式及び永年選手表彰式が午前7時50分より行われた。

この開会式では、地元開催地北上市長高橋盛吉氏のあいさつで、平成11年(1999年)の全国高校総体(インターハイ)の主競技場が、ここ北上市であること、また、この地(岩崎地区)は岩崎城のあったところで南部藩の国境であったことや、鬼剣舞の盛んなところであることなど紹介があった。

また選手宣誓(北上医師会石橋浩明先生)

のユニークなお言葉など、ユーモラスな中にも進行し、永年選手表彰では10回出場選手として岩手郡より久保谷康夫先生と土谷正彦先生が記念メダルと賞状を受けた。

その後次期開催地会長の東磐井郡遠藤恭先生が「少ない会員で多数の参加をお待ちしています。」と歓迎のことばを述べ、諸注意のあと閉会式は終了した。

このあと一回戦の会場(流通基地内藤沢野球場)へと移動し、岩手郡の一回戦の相手、一関市医師会と対戦した。その試合の模様などについては、今回もよきアドバイザーとして、またプレーイングコーチとして参加された三善悟先生に報告していただきます。

第48回岩手県医師会親睦野球大会に参加して

玉山村 三 善 悟

開催地の東磐井郡医師会長遠藤恭先生の来年の大会への歓迎の挨拶とセレモニーは続き、そして終わりました。



試合前の入念なミーティング

北上医師会担当の大会が、平成8年8月25日(日)、北上市内8球場に、21チームが参加して行われ、我が岩手郡チームも行って参りました。主会場の岩崎球場に、午前7時30分集合。(宿泊組も当日参加の方々も)朝露一面の涼しい朝で、会が始まる時は雲一つない好天でした。7時50分より開会式、永年選手表彰式が行われ、県医師会長石川育成先生、担当医師会北上医師会長斎藤一彦先生(大学時代小生の一期下で、共に硬式野球部でプレーした、かつての名選手)の挨拶。高橋盛吉北上市長の祝辞(歓迎の言葉と共に、現地が昔伊達藩との国境だったなどのお話を)、次期開

岩崎球場より、又車で約20分、E₂球場市民藤沢野球場へ。相手は一関市医師会、午前9時15分プレー、一関の速(足)攻と長打に苦戦を強いられ、10-3で敗れました。朝未だ日の醒めぬ中、リズムにのれないままの負けでしたが、相手との年令差も無視出来ないものもあり、聞いてみるとどこのチームも練習若しくは練習試合をこなして居り、その差が試合に出て仕舞いました。

吾がチームのメンバーは

- 1 小野(ショート)
- 2 岡田(セカンド)
- 3 久保谷(ファースト)

4 佐藤(一)(ピッチャー)

5 土谷(サード)

6 及川(ライト)

7 高橋(左)(レフト)

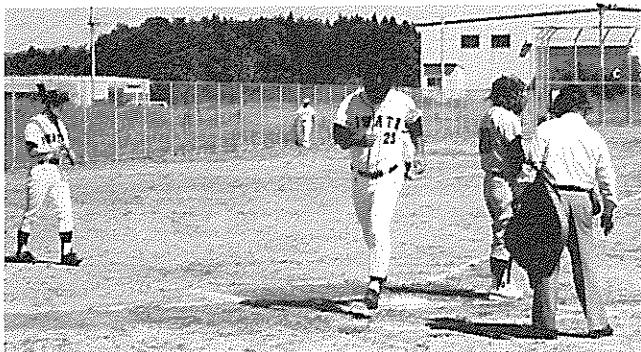
8 遠藤(センター)

9 嶋(キャッチャー)

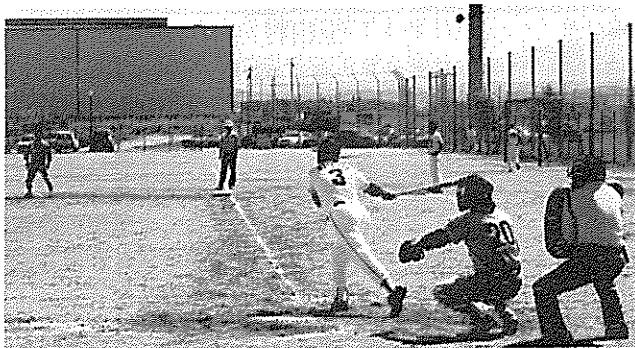
ピンチヒッターに佐藤(郁)、高橋(牧)、三善の各選手が出場しました。

<一回戦>

	1	2	3	4	計
一関市	1	4	0	5	10
岩手郡	0	0	3	0	3



先制のホームインをする遠藤哲夫選手



代打出場の三善悟先生



懇親会場での北上鬼剣舞

敗者復活戦が、午前10時30分より、相手は江刺市医師会、若いチームでしたが、吾がチームの猛攻で11-0、3回コールドゲーム、おまけにノーヒットノーラン、ピッチャーは土谷選手、ツーアウト後の四球がなければパーフェクトゲームで勝つところでした。ピンチヒッターに、佐々木(久)篠村両選手が四球を選びすぐ盗塁と快速振りを発揮しました。西島選手が腰痛のためピンチヒッターとして出れず、その他は登録メンバー全員出場して参りました。昨年も書きましたが、鳴キヤッチャー本当に御苦労様でした。

<親善戦>

	1	2	3	4	計
岩手郡	1	7	3		11
江刺市	0	0	0		0

懇親会は、前日泊まったホテルシティープラザ北上が会場で、鬼剣舞の勇壮な舞台を見乍ら御馳走をいただき、久し振りの顔、顔、顔に逢い再会を約しました。流石に皆元気な壯年そして老人達でした。

来年は東磐井郡千厩町、県南で大変ですが、又皆で参加したいと思います。



岩手郡医師会チーム



好投した土谷正彦投手

産業医部会より

玉山村 八角正司

平成8年度の岩手郡医師会産業保健研修会は、10月5日(土)玉山村好摩、医療法人日新堂老人保健施設ケアホームやすみにて22名の先生方の参加のもと実施された。今回は岩手郡医師会の他に盛岡市医師会の尾形文智先生、宮城県石巻市医師会の吉田洋一先生も参加された。

研修はケアホームやすみ各部門より業務内容の説明・職員の健康管理に対する問題点などの説明があった後に施設内の見学並びに懇談会を行った。懇談会では、各先生方よりたくさん意見が出され、また西島郡医師会副会長より産業医部会の説明があった。

10月より改正労働安全衛生法が施行された。それによれば「産業医は一定の要件を備えたものであること」なっている。一定の要件とは、①産業医であること②所定単位を所得するべきこと が要求される。

まだ産業医の認定を受けていない先生方は、各都道府県で実施する研修を受けられるようお願いします。

研修内容については次の通り

研修内容

- 老人保健施設ケアホームやすみ
従業員62名についての健康管理を含む、

検診結果の概要の説明、その外業務上困っていることは、介護職員が介護業務のため起きた腰痛の訴えが多いこと。痴呆が多いため暴力、徘徊等特に夜勤時に従事者が少数の時の精神的疲労を感じるなどである。対策として、健康教育等実施し、腰痛バンドの着用など実施している。

○訪問看護ステーション

従事者3名で運営している。活動範囲が広く冬期間、路面凍結などで心身共に疲労が出る。又、利用者のために24時間、連絡相談体制も実施しているため、勤務時間外の拘束もあるので精神的な負担にもなっている。

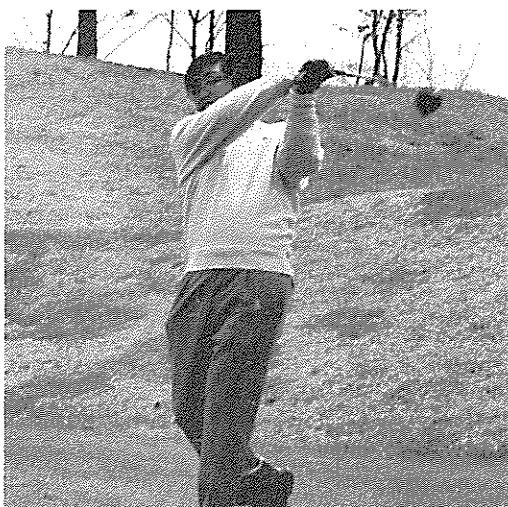
今後は、安全対策も考慮に入れ、リフレッシュを取り入れて職場づくりに取り組む。

○在宅介護支援センター

従事者2名で運営している。ほとんどが相談業務であり、電話、面接、家庭訪問、申請手続きの代行であり、対象が老人であるため関係機関との連絡調整による精神的負担がある。

従事者2名ということもあり、お互いに信頼関係を保ちながらよいサービスを提供出来るよう常に心掛けている。

第30回岩手県医師会親睦ゴルフ大会奮戦記



壮年の部優勝の柄内秀彦先生のティショット

台風の余波が三陸沿岸を通過し、前日まではかなり激しい雨でした。大会当日の天候が心配されましたが、幸い秋晴れのゴルフ日和の中、9月15日(日)第28回岩手県医師会親睦ゴルフ大会が宮古カントリークラブ浄土ヶ浜シーサイドコースで盛大に開催されました。日本医師ゴルフ選手権岩手県予選も兼ねて、県下の各都市医師会から精鋭114名が集い、熱戦を展開しました。

我が岩手郡医師会からは久保谷康夫先生、土谷正彦先生、斎木巖先生、柄内秀彦先生、坂井の5選手が参加し健闘しましたが、今回も残念ながら八角正司先生、佐藤郁郎先生、三善悟先生、嶋信先生など有力なポイントゲッターを欠いたため団体優勝はなりませんでした。

岩手郡医師会からはグランドシニア、レディースの部には残念ながら今回は参加者がありませんでしたが、壮年の部で、柄内秀彦先生がアウトコース50、インコース49、グロス99、ネット73.8で堂々優勝されました。同じ壮年の部に参加されました斎木巖先生は残念ながら院長職の激務からか、日頃の実力が発揮出来ず17位でした。

青年の部では土谷正彦先生が知らないコースながら安定した力を発揮し、アウトコース

岩手町 坂井 博毅

38、インコース39、グロス77と大健闘されましたがダブルペリア方式のため運悪くネット72.2で9位になりました。しかも残念なことに日本医師ゴルフ選手権岩手県予選も菊地一博先生(江刺)、及川昌隆先生(盛岡)に次ぎ第3位と一打差に泣きました。

わが岩手郡のホープ久保谷康夫先生はアウトコースは38とうまくまとめましたが、インコースで揺乱して44と大叩きし、残念ながら26位でした。

今年からシニア入りした坂井は、今年も流れアウトコース41、インコース39、グロス80でシニアのベストグロスはいただきましたが、16位で入賞はなりませんでした。

ちなみに、団体戦の優勝は盛岡市医師会、2位は水沢医師会、3位は花巻市医師会でした。ネットで争う団体戦は参加人数の多い大きな医師会が断然有利で、わが岩手郡医師会は参加選手の数が少ないため、少数精銳で善戦しても苦戦は免れないようです。

来年度は紫波医師会が担当し、盛岡南カントリークラブで開催予定ですので岩手郡からも近く、より多くの会員の先生方の参加によって好成績を納めたいと思いますが、この大会こそ成績よりも参加することに大きな意義と喜びがあると思います。多くの先生方のご参加を願いつつ、第30回岩手県医師会親睦ゴルフ大会の参加報告と致します。



平成8年度岩手県民健康講座カリキュラム

(西根町会場)

回	開催年月日	講 座 内 容	時 刻	担当講師	所 属
1	平成9年 1月22日(木)	開講式 1. 中高年の健康管理 2. 脳梗塞について	13:00~13:20 13:20~14:00 14:00~14:45	開会の辞 あいさつ 玉田 清治 及川 忠人	岩手保健所 岩手保健所長 岩手郡医師会長 西根町長 岩手保健所長 東八幡平病院院長
2	1月29日(木)	3. よりよい生のために 4. 中高年の婦人科疾患	13:00~13:45 13:45~14:30	細井 信夫 嶋 信	西根病院院長 嶋医院院長
3	2月5日(木)	5. 糖尿病について 6. ターミナルケアについて 閉講式(修了証書授与)	13:00~13:45 13:45~14:30	小野 靖之 高橋牧之介 あいさつ 閉会の辞	西根病院内科 郡医師会長 高橋医院院長 岩手郡医師会長 岩手保健所長 西根町長 岩手保健所

新入会員

- ①氏名：伊藤伊一郎（東八幡平病院）
- ②年令：48才（昭和23年7月13日生）
- ③出身地：一関市
- ④出身校：岩手医大医学部
(昭和47年3月卒業)
- ⑤診療科目：心臓血管外科、循環器科、胸部
外科、理学診療科
- ⑥勤務の時期：平成8年10月11日より勤務。
今まで岩手医大付属病院及び秋
田県山本組合病院、宝陽病院（石
鳥谷町）に勤務していた。

- ①氏名：都築浩雄（滝沢中央病院）
- ②年令：49才（昭和22年7月15日生）
- ③出身校：東京医歯大医学部
(昭和56年4月卒業)
- ④診療科目：産婦人科、麻酔科
- ⑤勤務の時期：平成8年10月1日より勤務。
今まで東京医歯大付属病院及び
東京都賛育会病院に勤務してい
た。

行事予定

- 第6回郡医師会ゴルフ愛好者の集い
10月27日(日) 於 南部富士C.C
- 平成8年度岩手地区学校保健会研修会
11月16日(土)午後2時30分～
於 盛岡市岩手県自治会館
講演 「児童生徒の心の健康を考える」
講師 中央児童相談所 田村幹雄先生
- 郡医師会総会及び忘年会
11月30日(土)
於 盛岡市メトロボリタン盛岡

- 第13回岩手県学校保健・学校医大会
平成9年1月19日(土)
於 県医師会館
- 平成8年度岩手県民健康講座(西根町会場)
平成9年1月22日(木)、1月29日(木)、2月5
日(木)の3日間
於 西根町市民センター大ホール

隨想

○ 天 下 人 ○

零石町 高橋 孝

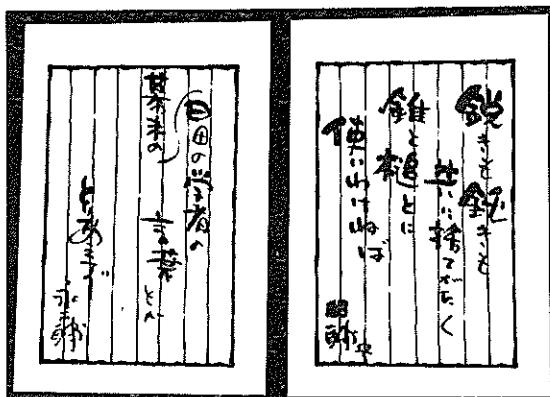
十年位前だったろうか、NHKの番組で題は解らなかつたが、確か学校教育の話の中で、永六輔氏が放送のなかで「鋭きも鈍きも共に捨てたがく錐と槌とに使い分けねば」と言う言葉を使って話していた。無学な私は誰の言葉か、誰が話した言葉か解らないままに、良い言葉だ、良い格言と思い、早速図々しくも永六輔氏に手紙で誰の言葉か尋ねた。しばらくして永氏よりこの言葉を色紙様に書いて「幕末の日田の学者の言葉です……」と言う返事を戴いた。皆さん、先生方はご存じの事と思いますが、ものの本によると(1856年代)江戸時代後期の儒学者の廣瀬淡窓の言葉で、淡窓は咸宜園と言う私塾を開き、咸宜とは「みなよろし」「ことごとくよろし」と読み、誰の入門も断らず、三千余名の門弟があり、中にオランダ医学者、兵学者の大村益次郎、又高野長英他多くの学者が出ていると書いてあるが、この格言については、その後永氏が盛岡の材木町にあった糸木綿(いとゆう)と言う藍染めの製品を扱うお店に度々講演に招かれて来盛した折りに会って聞いたり、電話で話したりしましたが、日本教育史上注目すべき理念と言われるよう中々味のある格言である。

「いじめ」「不登校」も学校でも家庭でも錐、槌と決めようとする気運が高まっているためではないだろうか、個性を延ばす、個性を大事にする教育には時間が無かったり、家庭を大きく含み教育者に時間が無いのか、時代が追い回すのか、初めから何か「型」にいれようとしている様に思える。以前にも本医報にも投稿したが、子どもの将来の職業を親が決めて、その仕事に就かせる為に幼稚園から大学まで親が中心に選ぶことを逆算人生と呼んでいる人がいるのが正に「錐」作りかもしれない。

じっくり本を読む時間も無いし、いや、いや時間は十分あるが読まないのが本当だが、テレビのお陰で吉宗、秀吉とNHKの大河ドラマをビデオ等を使い鑑賞することができたが、昔の天下人は必ず自分より知恵に秀でた腹心を育て、それらに囲まれて乱世を治めている。即ち全ての天下人は錐も槌も作ろうとせず、鋭い者にも鈍い者にも、それぞれの個性を大事にしながら形としては見えないように自分の心を碎き入れて、長い、長い年月をかけて、それぞれに立派な本当に自分の力になる、知識がなくとも？実践的知識のある、

即ち知恵のある腹心を作っている。信長の作った秀吉もその一人と思っている。それら腹心によって昔の天下人は支えられた。その中には勿論色々の葛藤もあるが、それらも武将が成長する上で大きく大きく役立っているように思う。さてさて今の世は腹心は始めから全て「錐」でなければならない、「錐」でおらなければならない、又これは自分に言い聞かせるのだが、求める人も「錐」だけを求め、「槌」が「錐」だと言つて虚偽の「錐」だつたり、更には錆びたストゥンプな「錐」だつたらその「錐」は天下人の足場を揺らした例はいくらでもある。もし知識もなく、知恵もないストゥンプに瘦せ細つて「錐」にも「槌」にもなれず、いやな事だが「錐」の真似をしているのだったら天下人の腹心にはなれないし、むしろ邪魔になる世代で、その地位を去る勇気が必要な時代である。勿論此のことは腹心を作れない天下人の多いことが今の世代の一番の特徴だからとも思われるが、昔の様に時間がゆっくり流れないので、人の心が忙しいのか、知識が有っても知恵がなかつたり、知識も知恵も勇氣も無く、更には無いものを有るように見せるのにあくせくしなければならない時代なのか、ここにも「槌」が無理に「錐」の仮面を必要とする、時代の忙しい風が吹き込んでいるのかも知れない。

車を始め色々な面でレトロブームがやってきた。年をとっても燐し銀のような「錐」にも「槌」にもなれる天下人が生まれ、若い知恵者の腹心が育ち、安定した世の中が来る事を願っている。国会ももうすぐ解散があるようだが、本当は「槌」に実践的知識即ち知恵が宿っているのではなかろうか。



永六輔氏の色紙

岩手郡医師会役員会

日 時：平成 8 年 9 月 20 日(金)午後 6 時 30 分～
場 所：盛岡市ホテルメトロポリタン盛岡

出席者：高橋（牧）会長、高橋（孝）、西島
両副会長、根本、及川、坂井、上原、
八角、嶋、篠村の各理事、細井、高
橋（克）の両監事

議 題：

- ① 医師連盟について—選挙近し
- ② 集団的個別指導について

- ③ C I B A 地域医療賞該当者推薦につ
いて
- ④ 学校保健会及び予防医学協会の検診
立会いについて
- ⑤ 新入会員について
- ⑥ 郡医師会総会について—11月30日(土)
於 ホテルメトロポリタン盛岡
- ⑦ 県民健康講座について—西根町

後 記

○八幡平の紅葉も今を盛りと赤色、黄色、緑
色と色とりどりの景色を楽しませてくれて
います。でももう間もなく降雪があり、八
幡平アスピーテライン、樹海ラインのドラ
イブも11月の初旬にて終了となることで
しょう。

○岩手山の冠雪の便りもあり、朝、夕めっきり寒くなり、暖房器具も恋しい時節となりましたので、皆さんも御身体には十分注意して体力維持に努めましょう。

○今号は県医師会行事の親睦野球大会（於北上市）と親睦ゴルフ大会（於宮古市）の模様をそれぞれ参加された玉山村の三善先生と岩手町の坂井先生に御報告していただきました。

8月25日に行われた野球大会は年1回の試合でもあり、まだ目醒めないままの打線が一関市医師会チームにあっさり得点を許し、3回には相手投手を攻め、5対3まで接近したが、そのあと5点を献上してギブアップでした。

続いて行われた敗者親善戦（対江刺市医師会）では、守備位置も大幅に換えて、土谷正彦投手が先発し、3回コールドゲームで勝ったが、3回2死のあと四球出塁を許し、これさえなければパーフェクトゲームというすばらしい内容の試合であった。

選手諸君は前日の前夜祭での気分もすぐれなかった数人もあり、善戦健斗し、次回東磐井郡千厩町での活躍を誓った。

懇親会では、北上市展勝地の見える北上川沿いのホテルで地元の勇壮な8人による鬼剣舞など披露された。

今回も優勝チームがどこかわからないまま懇親会場を後にした。

また、9月15日に行われたゴルフ大会においては、壮年の部で柄内秀彦先生が見事優勝されました。沿岸の宮古C.C.シーサイドコースはあまりラウンドすることは少ない（今回で2回目）が、スコアも50、49と比較的まとまったので……と謙遜しておられた。また他に上位入賞が期待された郡内の選手諸君も、シーサイドコース独特のグリーンに悩まされてスコアをまとめられなかつたものと思われる。次回紫波郡医師会担当の盛岡南C.C.には多くのゴルフ愛好者が参加されることを切望します。

御報告いただいたお二人の先生に感謝します。ありがとうございます。

○平成8年度県民健康講座は、西根町を会場として郡内では3日間行われます。そのカリキュラムがほぼ出来上がり、準備に入っています。

○高橋先生の「天下人」というタイトルで、永六輔氏の話にまつわるエピソードをお聞きいただきました。本当に味のある言葉と思います。ありがとうございます。

○「おらほの先生」は休載。

(M. S記)